

2018年度(2019年3月期) 第3四半期決算 説明資料

※2019年2月14日付の「有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」に伴い、本資料を訂正
訂正箇所には、**訂正** を付しております。



I. 2018年度第3四半期決算の概要

**全体概要、グループ別、売上収益・営業利益増減内訳、
海外地域別、受注・立上状況、協創プロジェクト、通期業績見通し**

II. トピックス

- ・「映像検品認識装置」に関する特許取得
- ・DMM.com、佐川急便との協業による3Dプリントサービス
- ・協創領域の拡大
- ・EC向けスマートウェアハウス

(単位：億円、端数四捨五入、< >内は利益率(%))

	2017年度		2018年度		
	第3四半期累計		第3四半期累計		
	実績	実績	実績	前年同期比	
				比率	増減
売上収益	5,259	5,358	102%	99.8	
営業利益※	<4.2> 219.0	<4.5> 240.6	110%	21.6	
EBIT (受取利息及び支払利息 調整後税引前四半期利益)	<4.8> 252.0	<5.1> 275.6	109%	23.5	
親会社株主に帰属する 四半期利益	<2.9> 154.7	<3.3> 174.4	113%	19.7	

※本資料中の営業利益は、「調整後営業利益」を記載

(単位：億円、端数四捨五入、< >内は構成比(%)、()内は増減差)

		売上収益			営業利益		
		第3四半期累計	前年同期比	第3四半期累計	前年同期比		
オーガニック	国内物流	<59>	2,717	104%	148.6	104%	
	国際物流	海外	<29>	1,357	100%	50.9	131%
		国内会社計上分(フォーディング他)	<9>	396	99%	1.4	22%
		計	<38>	1,753	100%	52.2	115%
	その他(物流周辺事業等)	<3>	155	94%	14.8	124%	
計		<100>	4,625	102%	215.6	108%	
バンテックグループ	国内物流	<67>	550	103%	26.3	112%	
	国際物流	海外	<33>	275	98%	6.4	164%
		国内会社計上分(フォーディング他)	<0>	0	-	0.0	-
		計	<33>	275	97%	6.4	164%
計		<100>	825	101%	32.7	120%	
連結消去・バンテック顧客関連資産償却等		-	-92	(-4)	-7.7	(+0.2)	
合計	国内物流	<61>	3,245	104%	168.6	106%	
	国際物流	海外	<30>	1,590	99%	55.8	135%
		国内会社計上分(フォーディング他)	<7>	373	98%	1.4	22%
		計	<37>	1,963	99%	57.2	120%
	その他(物流周辺事業等)	<3>	150	94%	14.8	124%	
計		<100>	5,358	102%	240.6	110%	

✓ 国内会社計上分(フォーディング他)は全社費用配分方法の一部変更により、前年より2.4億円負担が増加。(前年ベースでは営業利益は3.8億円)

第3四半期累計 売上収益実績

(億円)

17/3Q累計→18/3Q累計

- ・USD: ¥112 → ¥111
- ・EUR: ¥128.5 → ¥129.5
- ・CNY: ¥16.6 → ¥16.6

- ・国内/その他事業 : ▲27億
- ・国際事業 : ▲75億
- ・受託領域拡大 : +35億

- ・国内 : +65億
- ・国際 : +59億

5,259

為替影響
▲14

環境変化・物量増減
・恒常施策他
▲67

新規受注
+124

協創
+57

+181

2018.3Q累計
協創売上:121億

5,358

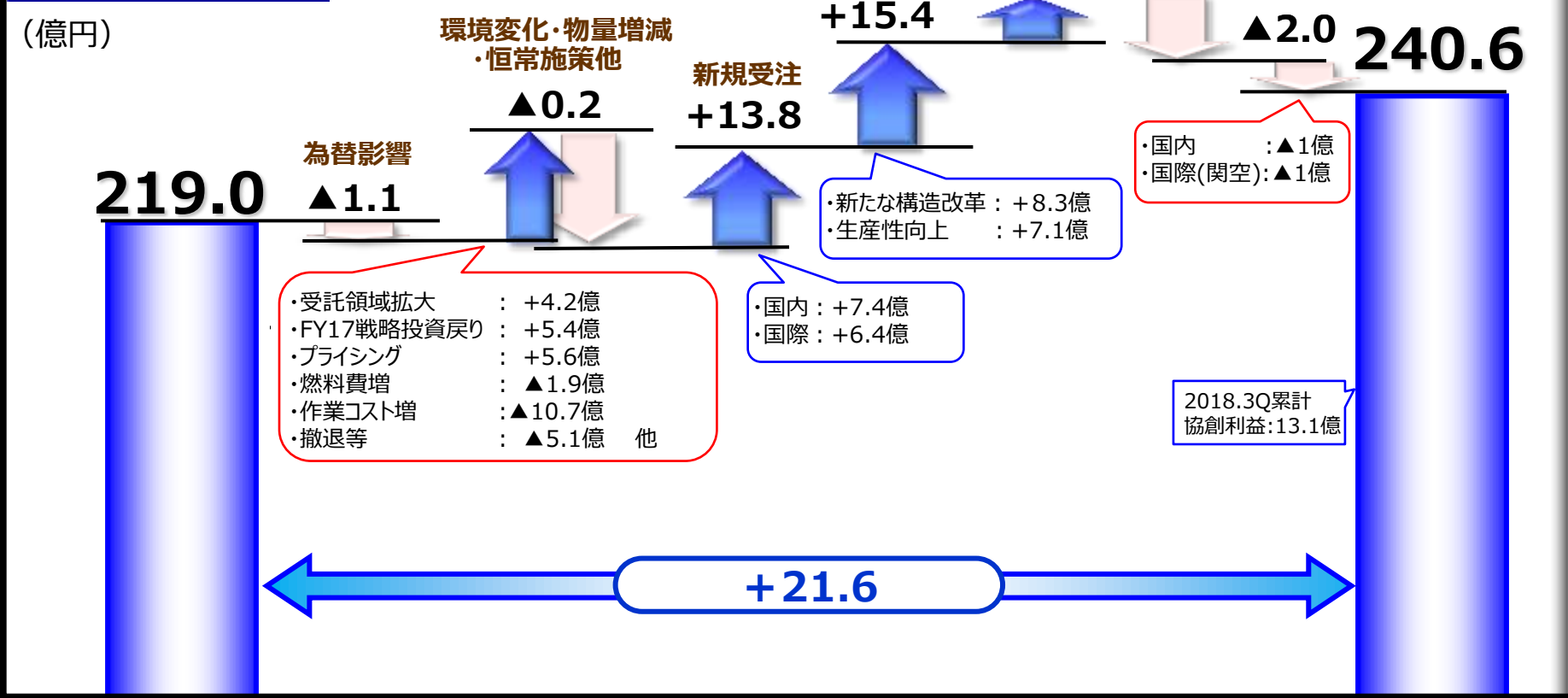
+100

項目	為替影響	環境変化・物量増減・恒常施策等			新規受注	協創案件	計
		その他物量増減他	受託領域拡大	小計			
国内		-15	25	10	65	52	127
国際	-14	-75	10	-65	59	3	-17
その他		-12		-12		2	-10
計	-14	-102	35	-67	124	57	100

2017年度 3 Q累計(実績)

2018年度 3 Q累計(実績)

第3四半期累計
営業利益実績



2017年度3Q累計(実績)

2018年度3Q累計(実績)

(単位：億円、端数四捨五入、()内は営業利益率)

項目		2017年度		2018年度			
		第3四半期累計		第3四半期累計			
		売上収益	営業利益	売上収益	前年同期比	営業利益	前年同期比
海外	北米	324	2.1	343	106%	7.4	345%
	欧州 ^{※1}	535	25.5	528	99%	27.7	108%
	アジア(中国除く)	311	10.7	340	110%	16.3	152%
	中国	444	6.6	393	89%	9.3	141%
	オセアニア他	28	2.3	29	102%	2.5	107%
	連結消去等 ^{※2}	-42	-5.9	-43	-	-7.3	-
計		1,600	(2.6%) 41.4	1,590	99%	(3.5%) 55.8	135%

※1. トルコは欧州に含む

※2. バンテック顧客関連資産償却は連結消去等に含む

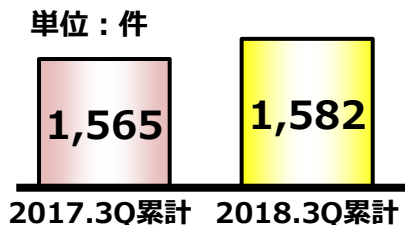
2018年度3Q累計：受注・立上状況

(単位：件)

		2017年度	2018年度	
		第3四半期累計	第3四半期累計	前年同期増減
受注	国内	20	9	-11
	国際	7	7	0
	計	27	16	-11
立上	国内	6	15	9
	国際	6	8	2
	計	12	23	11

(参考) 国内本部受注件数の推移 <新旧定義・単発案件(重量機工等)・小規模案件含む>

■ 地域密着営業の強化により、地域における案件獲得は着実に進展



	2017.3Q累計	→	2018.3Q累計
・10M¥未満案件：	1,557件		1,574件
	(継続:217件 単発:1,340件)		(継続:161件 単発:1,413件)
・10M¥以上案件：	8件		8件
	(継続: 4件 単発: 4件)		(継続: 3件 単発: 5件)

シームレスな総合物流サービスの実現に向けた協創・協業の推進

(単位：億円)

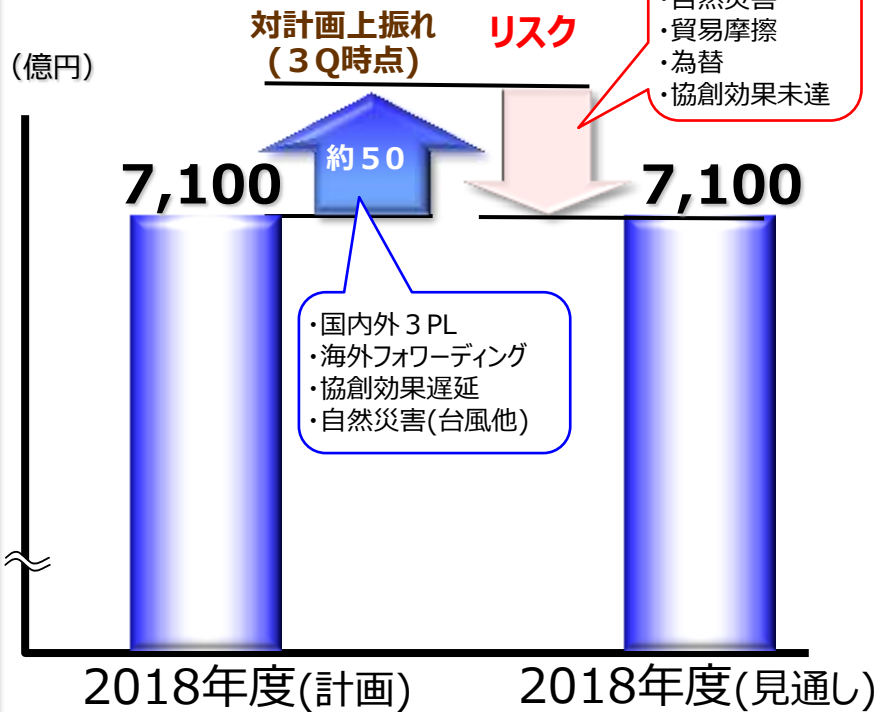
項目			2017年度				2018年度			
			3Q累計実績		通期実績		3Q累計実績		通期計画	
			売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益
国内	3PL・輸送	クロスセル・効率化	57	4.9	101	9.7	108	11.1	-	-
	その他	重量・機工 等	1	0.1	1	0.2	1	0.3	-	-
	小計		58	5.0	103	9.9	110	11.3	186	18.4
国際	3PL・輸送	クロスセル・効率化	0	0.0	1	0.1	1	0.2	-	-
	その他	重量・機工、フォワーディング等	4	0.5	6	0.7	6	1.0	-	-
	小計		4	0.5	7	0.8	7	1.3	11	1.2
その他	その他	車両リース、トラベル事業等	2	0.1	2	0.1	4	0.5	-	-
	小計		2	0.1	2	0.1	4	0.5	3	0.4
協創効果	3PL・輸送	クロスセル・効率化	57	4.9	102	9.8	109	11.3	-	-
	その他	重量・機工、フォワーディング等	7	0.7	9	1.0	11	1.8	-	-
	協創効果 ()内は営業利益率		64	(8.8%) 5.6	111	(9.7%) 10.8	121	(10.8%) 13.1	200	(10.0%) 20

■ 通期計画に対する進捗率： 60% 65%

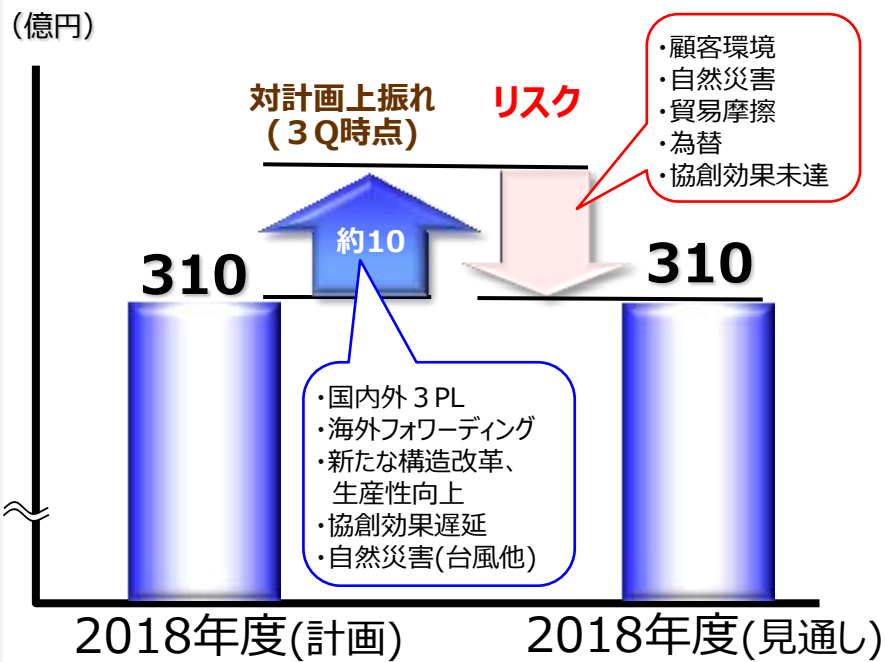
売上収益・営業利益共に3Q累計進捗としては計画を若干上振れているものの

「顧客環境、自然災害、貿易摩擦、為替、協創効果未達」等のリスクを踏まえ、通期計画は変更なし

通期売上収益



通期営業利益



バーコードラベルの読取処理を短縮できる「映像検品認識装置」の特許取得

【特許登録日】 2018年9月7日

【特許の概要】 画像処理を利用した検品装置を日立物流ソフトウェアと共同開発
商品を撮像するだけで検品が完了（複数商品の一括検品も可能）



■ 高速かつ正確な情報処理を実現

検品対象の全体画像から、バーコード部分のみの画像を高精度に読み取ることが可能

■ 検品作業の効率化を実現

検品結果はシステムモニターに即時反映

■ オーダーメイド

お客様の商品やニーズに合わせた運用が可能

DMM.com、佐川急便との協業による3Dプリントサービス

【運営時期】 2018年12月4日～

【内容】 当 社： 当社物流センター内に設置した3Dプリンターで生産
(出荷工程業務：仕分け・洗浄・仕上げ・梱包等)

佐川急便： 生産拠点から配送サービスを提供

全体概要

DMM.make 3D PRINT



✓ 短期納品を実現
生産～納品に至る利便性
の高いサービス提供

【今後の展開】

- ・佐川急便との拠点ネットワークの活用により、さらなるリードタイムの短縮
- ・最適拠点における小ロット生産

■ 日立キャピタル：業務提携契約の締結 (2018年12月27日)



- ・SSCV※¹など、「金流×商流×物流×情流」の新たなイノベーション実現を推進
- ・当社子会社日立オートサービスの発行済株式40%を日立キャピタルへ譲渡 (2019年2月1日)

■ エーアイティー：株式交換 (2019年3月1日予定)に向けて



- ・2018年12月21日 エーアイティー臨時株主総会・・・株式交換契約承認可決
(当社執行役専務と日新運輸社長がエーアイティー取締役を選任 (2019年3月1日就任予定))

■ 「IoTを活用した新産業モデル創出基盤整備事業 (国内消費財サプライチェーンの効率化)」 実証実験への協力

- ・2019年2月～ 実証実験開始
(経済産業省・NEDO※²が主催する「IoTを活用した新産業モデル創出基盤整備事業(国内消費財サプライチェーンの効率化)」に大日本印刷が採択事業者として決定され、当社も昨年度に引き続き協力予定)

※1. Smart & Safety Connected Vehicleの略

※2. 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

ECプラットフォームセンター概要 ～春日部物流センター内に、第一センターを開設～

名称：春日部物流センター

物流センターの特徴



都心から50Km圏内

- 国道16号圏内の好立地**
 → 駅徒歩圏内、お客様にとっても好アクセス
- センター内に約600坪の事務所保有**
 → お客様オフィスの設置、ささげ業務区画の設置が可能
 (ささげとは：撮影・採寸・原稿)

- ✓ 複数荷主、同一オペレーション化
- ✓ シンプルな従量課金Pay per useの導入
- ✓ 自動化・オンデマンド技術導入により、従来比約70%の省人化を実現

お客様のECビジネス拡大をサポート

所在地	埼玉県春日部市南栄町3番地
アクセス	東北道 岩槻ICから約7km 東武野田線「八木崎駅」徒歩8分
延床面積	8,289坪
構造・規模	鉄骨造 地上4階建
竣工	2009年6月
車輛バース	1階両面接車31台

※ 年換算 (単位：億円)

項目	2017年度 通期	2018年度 第3四半期	2018年度 通期 (見直し)
親会社株主持分 (○は親会社株主持分比率(%)) 訂正 (億円)	36.2 2,043	36.2 2,168	36.6 2,321
1株当たり親会社株主持分 訂正 (円)	1,831.72	1,943.59	2,080.33
基本的1株当たり親会社株主に 帰属する四半期利益 (円)	187.50	156.30	192.74
親会社株主持分 四半期利益率 (ROE) 訂正 (%)	10.7	11.0 [*]	9.6
総資産利益率 (ROA) (%)	3.8	4.0 [*]	3.6
投下資本利益率 (ROIC) 訂正 (%)	5.8	5.9 [*]	5.2
株価資本合計倍率 (PBR) 訂正 (倍)	1.63	1.61	-

参考資料
業態別実績 (概算値)

() 内は顧客関連資産償却費を除く (単位：億円)

	2017年度 第3四半期累計			2018年度 第3四半期累計			2018年度 通期計画(4.27時点)		
	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益	営業利益率
国内	2,611	131.0	5.0% (5.1%)	2,715	144.8	5.3% (5.4%)	3,637	180.6	5.0% (5.0%)
海外	950	44.1	4.6% (5.0%)	974	45.7	4.7% (5.0%)	1,312	59.6	4.5% (4.9%)
3PL	3,561	175.1	4.9% (5.0%)	3,689	190.6	5.2% (5.3%)	4,949	240.2	4.9% (5.0%)
国内	385	6.7	1.7% (2.6%)	370	2.1	0.6% (1.5%)	518	7.5	1.4% (2.3%)
海外	476	6.2	1.3% (2.2%)	448	7.2	1.6% (2.3%)	491	8.3	1.7% (2.8%)
フォワーディング	861	12.8	1.5% (2.4%)	819	9.3	1.1% (1.9%)	1,009	15.8	1.6% (2.5%)
国内	505	14.6	2.9% (4.2%)	526	18.2	3.5% (4.7%)	707	26.0	3.7% (4.9%)
海外	176	1.7	1.0% (1.4%)	167	4.4	2.7% (3.1%)	220	7.1	3.2% (3.7%)
オート	681	16.3	2.4% (3.5%)	693	22.6	3.3% (4.3%)	927	33.0	3.6% (4.6%)
その他サービス	156	14.7	9.5% (9.5%)	158	18.1	11.5% (11.5%)	215	20.9	9.7% (9.7%)
合計	5,259	219.0	4.2%	5,358	240.6	4.5%	- 7,100	310.0	4.4%

※全社費用の配分方法を一部変更。尚、上記実績値と計画値は当該変更を反映した数値。

2018年度(2019年3月期) 第3四半期決算 説明

 株式会社 日立物流

HITACHI
Inspire the Next